

株主通信

第41期

第2四半期

2019年4月1日～2019年9月30日

証券コード：4828

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援とご高配を賜り、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。ここに、当社グループ第41期第2四半期の「株主通信」をお届けし、当期の状況についてご説明申し上げます。

2019年12月

取締役社長 大澤 正典



第2四半期の概要

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出・生産や企業マインド面に海外経済の減速の影響が引き続きみられるものの、企業収益が総じて高水準を維持するもとで、景気は基調として緩やかに拡大しています。

情報サービス産業におきましても、情報化投資全体としては堅調に推移することが見込まれます。

このような状況のもと、当社グループは、コンサルティングサービス、ソフトウェア製品、システム構築、運用・保守サービス、クラウドサービス等、顧客の経営課題解決に貢献する付加価値の高いソリューションの提供に努めました。

当第2四半期累計期間の業績につきましては、受注高8,631百万円（前年同期比15.7%増）、売上高8,684百万円（前年同期比21.2%増）となりました。

利益面につきましては、採算確保に努め、営業利益945百万円（前年同期比79.5%増）、経常利益951百万円（前年同期比82.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益594百万円（前年同期比76.4%増）となりました。

第41期（2020年3月期）の配当金につきましては、中間配当金を1株あたり19円とさせていただきます。期末配当金も19円を予定しており、年間配当金は38円となる予定です。

株主の皆様におかれましては、当事業へのご理解とともに将来性にご期待いただき、引き続き長期的な視点でのご支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

売上高



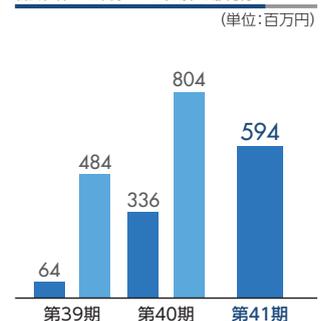
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



※当社グループの業績特性としましては、受注案件の納期が各四半期末に集中する傾向があり、特に第2および第4四半期末にはこの傾向が一層顕著となります。このため、各四半期毎に業績は変動し、特に第2および第4四半期に大きく変動します。

当社関連 ウェブサイトのご紹介

株主の皆様も、当社について調べる際にはホームページ(ウェブサイト)をご覧になっていることと思います。当社では、アドレスが「<https://www.b-en-g.co.jp/>」で始まるホームページをコーポレートサイトと呼んでおり、ここに会社情報やIR情報を掲載しています。

実は、当社にはコーポレートサイト以外にも多くのウェブサイトがあり、商品やテーマ別のコンテンツを提供しています。ここでは、その一部をご紹介します(いずれも、コーポレートサイトのトップページからアクセスできます)。

当社の商品やサービスを紹介するサイト

エム・シー・フレーム

mcframe

<https://www.mcframe.com/>



生産管理からIoTまでの機能を持つ自社開発の「mcframe」を紹介しています。

グ ラ シ ア ス

GLASIAOUS

<https://www.glasiaous.com/>



mcframe GAをベースにクラウド型の会計アウトソーシングサービスを提供しています。

特定のテーマに関するコンテンツを提供するサイト

海外展開支援ソリューション

<https://global.b-en-g.com/>



当社グループの海外現地法人から製造業の海外進出に役立つ情報を提供しています。

プロフェッショナルに聞く

<https://special.to-be.co.jp/keyperson>



製造業での成功事例を当社のキーパーソンがポイント解説するシリーズです。

10月1日の社名変更に際して、このコーポレートサイトをリニューアルしました。ロゴマーク等の変更に加え、基本デザインと使い勝手を一新するとともに、タブレットやスマートフォンからのアクセスにも対応しています。掲載のQRコードからもアクセス可能ですので、是非一度ご覧ください。

<https://www.b-en-g.co.jp/>



セグメント別事業概況

ソリューション事業

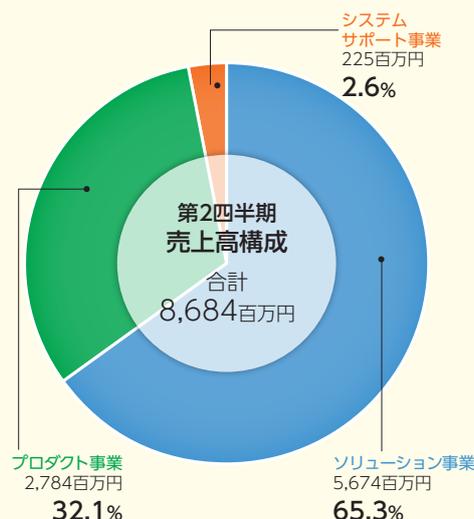
他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築につきましては、顧客のグローバル展開支援や情報の可視化を図る複合型ソリューションの提供を推進するとともに、顧客ニーズを踏まえた積極的な提案活動に努めました。当セグメントの受注高は5,574百万円（前年同期比18.0%増）、売上高は5,674百万円（前年同期比27.5%増）となりました。

プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「mcframe」につきましては、引き続き、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化を図り、ライセンス販売に注力するとともに、継続的なブランド力の強化に取り組みました。当セグメントの受注高は2,868百万円（前年同期比13.0%増）、売上高は2,784百万円（前年同期比8.3%増）となりました。ライセンス売上高は1,426百万円（前年同期比28.0%増）となりました。

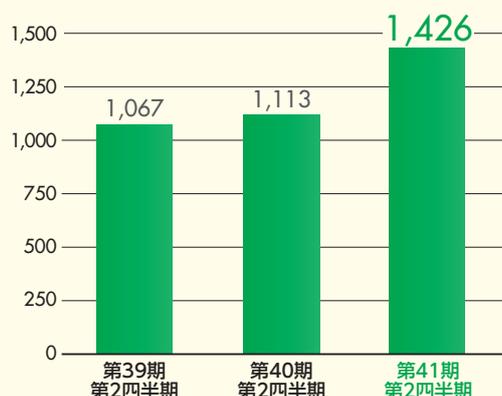
システムサポート事業

ビジネスシステムサービス株式会社（旧 東洋ビジネスシステムサービス）が展開する運用・保守等のシステムサポート事業につきましては、引き続きシステムのライフサイクルサポートの充実に努めました。当セグメントの受注高は188百万円（前年同期比5.6%減）、売上高は225百万円（前年同期比58.0%増）となりました。



ライセンス売上高

(単位:百万円)



財務のポイント

(単位:百万円)

総資産は、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却額が有形固定資産及び無形固定資産の取得を上回ったことなどにより、前期末と比較して178百万円減少し、7,921百万円となりました。

負債は、短期借入金、前受金の減少、賞与引当金の減少等により、前期末と比較して586百万円減少し、3,140百万円となりました。

純資産は4,781百万円となり、自己資本比率は60.4%となりました。

	2019年3月末	2019年9月末
流動資産	5,460	5,425
固定資産	2,639	2,495
資産合計	8,100	7,921
流動負債	3,623	3,083
固定負債	104	57
負債合計	3,727	3,140
純資産	4,372	4,781
負債純資産合計	8,100	7,921

会社概要 / 株式の状況

(2019年11月1日現在)

会社概要

社名	ビジネスエンジニアリング株式会社
事業開始	1999年4月(設立 1980年12月)
資本金	697,600,000円
従業員数	連結616名 単体463名(2019年9月30日現在)
業務内容	企業経営および情報通信システムのコンサルティング コンピュータネットワークの企画および開発 情報通信システムの企画、開発、販売およびリース
本社	東京都千代田区大手町1丁目8番1号 KDDI大手町ビル
関西支店	大阪府大阪市淀川区西中島6丁目1番1号 新大阪プライムタワー4階
中部営業所	愛知県名古屋市中区錦3丁目4番6号 桜通大津第一生命ビル12階
茅場町オフィス	東京都中央区新川1丁目17番24号 NMF茅場町ビル2階
グループ会社	ビジネスシステムサービス株式会社 Business Engineering America, Inc. 畢恩吉商務情報システム工程(上海)有限公司 Toyo Business Engineering(Thailand)Co., Ltd. PT. Toyo Business Engineering Indonesia Toyo Business Engineering Singapore Pte. Ltd.

役員

代表取締役 取締役社長	大澤 正典
代表取締役 取締役副社長	片山 博
専務取締役	羽田 雅一
常務取締役	別納 成明
取締役	古田 英樹
取締役	中野 敦士
取締役	佐藤 雄祐
社外取締役	清水 弘
社外取締役	樋口 英雄
社外取締役 監査等委員	丸山 龍二
社外取締役 監査等委員	志水 直樹
取締役 常勤監査等委員	内田 直康

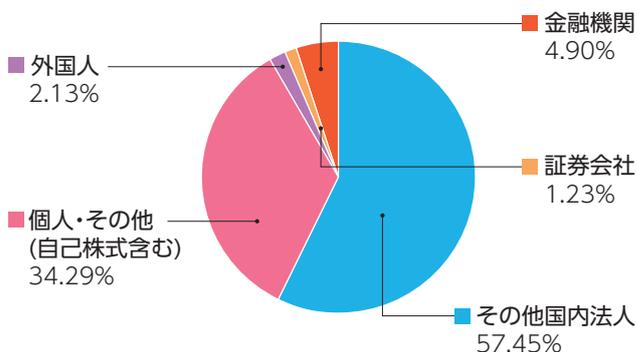
株式の状況(2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	6,000,000株
株主数	8,138名

大株主(2019年9月30日現在)

	所有株式数(株)	所有比率(%)
株式会社図研	1,140,000	19.00
三谷産業株式会社	744,000	12.40
ウイングアーク1st株式会社	480,000	8.00
株式会社インテック	360,000	6.00
キャノンITソリューションズ株式会社	360,000	6.00
株式会社テクノスジャパン	180,000	3.00
B-EN-G社員持株会	111,000	1.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	93,200	1.55
自社(自己株口)	84,690	1.41
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	69,400	1.15

所有者別株式分布状況(2019年9月30日現在)



株主メモ

事業年度
毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会
毎年6月

基準日
定時株主総会・期末配当 3月31日
中間配当 9月30日

その他必要があるときは、
あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所[郵便物送付先・電話照会先]
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店
および全国各支店で行っております。

単元株式数
100株

公告の方法
電子公告 <https://www.b-en-g.co.jp/>

第41期中間配当のお支払いについて

当期の中間配当を以下のとおり
決議いたしました。

基準日	2019年9月30日
中間配当金	1株につき19円
支払開始日	2019年12月3日

当期の期末配当金につきましては
1株につき19円、年間配当金は38円を
予定しております。